

# おかやまサポ協だより

## ～Always～

発行 おかやま知的障害児者生活サポート協会  
事務局 〒700-0807 岡山市北区南方 2-13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 2 階  
(一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会事務局内)  
TEL : 086-801-3890 FAX : 086-801-3891 E-mail : oka-iku-gojo@kirameki-plz.com



### ～＊ 4年目を迎えて ＊～

おかやま知的障害児者生活サポート協会  
副理事長 岡野 茂一

梅雨入りの声を聞いた直後から、真夏の暑い日が続きました。今年も異常高温の夏や大雨などによる体調不良、自然災害の発生が心配されます。より一層健康に気をつけ、災害への対策を再度考えておきましょう。

令和7年3月31日をもちまして、おかやま福祉互助制度の廃止が県によって認可されました。前身の「おかやま福祉互助会」を含めると25年間の保険事業でしたが、大きな問題もなく閉じることができました。皆様のご支援とご協力に改めて感謝申し上げます。なお、おかやま福祉互助制度の残余財産につきましては、災害基金として活用していくことが、育成会の総会(5月26日)で承認をされました。毎年のように激甚災害が発生する時代になりましたが、不幸にも災害に遭った岡山県内の会員の

方のお役に立てればと考えています。

おかやま知的障害児者生活サポート協会の取り組みが4年目になりました。昨年度は生活サポート総合補償制度の掛金、補償内容の改定等があり、臨時の支部長会や地域での説明会を行いました。支部長をはじめ多くの会員の方にご協力いただきました。おかやま知的障害児者生活サポート協会の取り組みは、障害のある人や家族の生活を守る取り組みであると考えています。昨年度までの取り組みで安定した運営のための基盤ができたと思いますが、より一層安定した運営ができるよう、地域の仲間に加人を働きかけていただきますようお願いいたします。今年もよろしくお願いいたします。

### 新しい役員のみなさんです (任期：令和7年・8年)

理事長	田中美保子	副理事長	二木 幸子	副理事長	岡野 茂一
理事	延藤美智子	藤森 明美	荒木 美幸	藤林小百合	高田 桂子
	中山 恵美	片山 満子	河本 修治	小林 大輔	守屋八洲夫
	関山久仁枝	坂本 雅美	西田 恵子	岡本 明子	瀬島 完司
	山内 寿子	難波 一江	山崎 香織	山本 隆政	岸 順子
	中山 隆	磯山 恭子			
監事	本山 喜朗	河合 勇			

よろしくお願いします



# おかやま知的障害児者生活サポート協会 令和 6 年度収支決算書

（自令和 6 年 4 月 1 日 至令和 7 年 3 月 31 日）

【運営の部】

## 1. 収入の部

（単位：円）

科 目	令和 6 年度決算額	令和 6 年度予算額	摘 要
会費収入	6,626,690	6,800,000	
制度運営費	6,626,690	6,800,000	2,670 名（R6 年度 A:1063 名、B:1315 名、C:292 名）
雑収入	351,550	340,030	
受取利息	2,500	30	
その他	349,050	340,000	全国サボ協より助成金、広報誌等送付補助、ジエアイ・ウエスト(株)より広告料
当期収入合計	6,978,240	7,140,030	

## 2. 支出の部

科 目	令和 6 年度決算額	令和 6 年度予算額	摘 要
管理費支出	5,482,216	5,425,000	
業務委託費	2,382,809	2,380,000	人件費：県育成会へ委託
会議費	19,360	10,000	支部長会、三者会議
旅費交通費	127,400	100,000	支部長会、三者会議、ブロック会議
通信運搬費	434,510	450,000	電話、郵送料、振込手数料、インターネット接続料
消耗什器備品費	0	0	
消耗品費	88,816	80,000	事務用品、コピー用紙、プリンタートナー
印刷製本費	181,639	100,000	コピー使用料、広報誌・チラシ印刷
賃借料	281,068	280,000	コピーリース料、会館共益費
諸謝金	799,800	825,000	支部報奨費（@300×2,666 名）
租税公課	0	0	
支払負担金	533,100	550,000	年会費（@200×2,662 名、@100×7 名）
事務委託費	331,724	340,000	掛金引き落とし業務委託費
雑費	301,990	310,000	育成会・福祉協会へ広告宣伝費
事業費支出	638,600	600,000	
相談支援事業	80,000	200,000	育成会と共催
権利擁護事業	170,000	200,000	育成会と共催
本人活動支援事業	388,600	200,000	アールブリュット作品集、福祉協会と共催
予備費	0	1,115,030	
予備費	0	1,115,030	
当期支出合計	6,120,816	7,140,030	
当期収支差額	857,424	0	
前期繰越金	2,298,064	2,298,064	
次期繰越金	3,155,488	2,298,064	

【保険料の部】

## 1. 収入の部

（単位：円）

科 目	令和 6 年度決算額	令和 6 年度予算額	摘 要
預り保険料	53,426,670	54,000,000	A:1063 名、B:1315 名、C:292 名

## 2. 支出の部

科 目	令和 6 年度決算額	令和 6 年度予算額	摘 要
預り保険料	53,426,670	54,000,000	A:1063 名、B:1315 名、C:292 名

## 財産目録(令和7年3月31日現在)

科 目	金 額
I 資産の部	3,155,488
現金	40,753
郵便振替	5,425
普通預金	3,109,436
II 負債の部	0
III 正味財産の部	3,155,488
一般正味財産	3,155,488
負債及び正味財産合計	3,155,488



# おかやま知的障害児者生活サポート協会 令和 6 年度事業報告

## 1. 相談支援事業

- (1) 療育相談懇談会（岡山県手をつなぐ育成会と共催 R6.11.5 R6.11.22 R6.11.29）

## 2. 権利擁護事業

- (1) 権利擁護研修会（岡山県手をつなぐ育成会と共催 R6.10.28）

## 3. 本人活動支援事業

- (1) 第 52 回ゆうあい文化祭（岡山県知的障害者福祉協会と共催 R6.11.16）  
(2) アールブリュット作品集

## 4. 管理事業

- (1) 理事会  
・ 第 6 回理事会（R6.5.13） ・ 第 7 回理事会（R7.3.17）  
(2) 支部長会  
・ 第 3 回支部長会（R6.5.27） ・ 臨時支部長会（R6.10.7）  
(3) 全国知的障害児者生活サポート協会関係  
・ AIG 損保、JIC ウェスト、おかやまサポート協会による三者会議（R6.9.13）  
・ 第 2 回中国・四国ブロック会議（鳥取市 R6.11.7）  
(4) 支部運営費助成  
・ 支部報奨費（R6.12.4 86 支部へ 799,800 円）

## 5. 啓発事業

- (1) 広報誌発行  
・ おかやま知的障害児者生活サポート協会だより第 3 号発行（3,000 部）  
(2) 広報  
・ 岡山県手をつなぐ育成会会報（167 号、168 号、169 号）へ広告掲載  
・ 岡山県知的障害者福祉協会機関紙（144 号、145 号、146 号）へ広告掲載

## 6. 生活サポート総合補償制度加入者募集

- (1) 加入者募集  
A プラン：1,063 人 B プラン：1,325 人 C プラン：292 人 合計：2,670 人  
（中途加入 A プラン：11 人 B プラン：13 人 C プラン：7 人 合計：31 人）

## ◆◆令和 6 年度に実施した事業です◆◆

### ◆◆相談支援事業◆◆

● 療育相談懇談会（岡山県育成会と共催）●  
昨年に引き続き、特別支援学級保護者を対象とし、障害のある子どもの現在や将来の悩みや思いなど、それぞれの保護者が抱えていることについて、助言者・相談支援従事者、知的障害者相談員が寄り添い、相談に応じる・助言をするなどの懇談の機会を設けました。社会保険労務士による障害年金の説明も行いました。総社市と井原市・瀬戸内市で開催しました。



### ◆◆権利擁護事業◆◆

● 権利擁護研修会（岡山県育成会と共催）●  
親なきあとの支援者に関する問題について、全育連常務理事・事務局長の又村あおい氏を講師に研修会を開催しました。

### ◆◆本人活動支援事業◆◆

● 第 52 回ゆうあい文化祭  
（岡山県知的障害者福祉協会と共催）●  
県内福祉関係事業所を利用している障害のある人たちが、広く啓発することを目的として、文化・芸術活動の発表と創作作品の展示、生産品の販売を行いました。

● アールブリュット作品集 ●  
「おかやま知的障害児者生活サポート協会だより 特別号 2024」として、アールブリュット作品展に応募してくださった 26 名の方の作品を、作品集として発行しました。

# **おかやま知的障害児者生活サポート協会** **令和 7 年度事業計画**

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| (1) 相談支援事業   | ③全国知的障害児者生活サポート協会関係会議開催 |
| (2) 権利擁護事業   | ④支部運営費助成                |
| (3) 本人活動支援事業 | (5) 啓発事業                |
| (4) 管理事業     | ①広報誌発行                  |
| ①理事会開催       | ②広告掲載                   |
| ②支部長会開催      | (6) 生活サポート総合補償制度加入者募集   |

# **おかやま知的障害児者生活サポート協会** **令和 7 年度損益計算書**

(自令和 7 年 4 月 1 日 至令和 8 年 3 月 31 日)

## 【運営の部】

### (1) 収入の部

科 目	令和 7 年度予算額	令和 6 年度予算額	摘 要
会費収入	6,800,000	6,800,000	
制度運営費	6,800,000	6,800,000	2,750 名 (A:1,100 名 B:1,350 名 C:300 名)
雑収入	572,000	340,030	
受取利息	2,000	30	
その他	570,000	340,000	全国サポ協より助成金・補助、JIC ウェスト(株)より広告料
当期収入合計 A	7,372,030	7,140,030	

### (2) 支出の部

科 目	令和 7 年度予算額	令和 6 年度予算額	摘 要
管理費支出	5,995,000	5,425,000	
業務委託費	2,380,000	2,380,000	人件費：県育成会へ委託
会議費	10,000	10,000	支部長会、三者会議
旅費交通費	100,000	100,000	支部長会、三者会議、ブロック会議
通信運搬費	500,000	450,000	電話、郵送料、振込手数料、インターネット接続料
消耗品費	80,000	80,000	事務用品、用紙、プリンタートナー
印刷製本費	170,000	100,000	コピー使用料、封筒・広報誌等印刷
賃借料	280,000	280,000	コピーリース料、会館共益費
諸謝金	825,000	825,000	支部報奨費
支払負担金	550,000	550,000	全国知的障害児者生活サポート協会年会費
事務委託費	380,000	340,000	掛金引き落とし業務委託費
雑費	720,000	310,000	広告宣伝費、ホームページ 修正、ブロック会議開催費用
事業費支出	600,000	600,000	
相談支援事業	200,000	200,000	
権利擁護事業	200,000	200,000	
本人活動支援事業	200,000	200,000	
予備費	777,000	1,115,030	
予備費	777,000	1,115,030	
当期支出合計 B	7,372,000	7,140,030	
前期繰越金 C	3,155,488	2,298,064	
次期繰越金 A-B+C	3,155,488	2,298,064	

## 【保険料の部】

### (1) 収入の部

科 目	令和 7 年度予算額	令和 6 年度予算額	摘 要
預り保険料	68,000,000	54,000,000	2,750 名

### (2) 支出の部

科 目	令和 7 年度予算額	令和 6 年度予算額	摘 要
預り保険料	68,000,000	54,000,000	2,750 名

## 一般社団法人全国生活サポート協会からのお知らせ

### 会員向けに税金・法律・年金 電話無料相談を実施しています

一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会では、会員様（生活サポート総合補償制度ご利用の皆様）向けに税金（税理士）・法律（弁護士）・年金（社会保険労務士）の先生方による日時指定の予約制無料電話相談を実施しております。

詳細は当会相談事業専用ホームページ  
(<https://zensapo.jp/consultation/>)または、  
相談事業専用フリーダイヤル（0120-55-7701）  
までお問合せください。



相談事業専用ホームページ



#### 注意

- ※1 相談内容によってはお受けできない場合もあります
- ※2 予約電話は、月～金 9:00～17:00 までとなります。
- ※3 ご相談、お問合せの際、加入者証をご用意いただくとスムーズです。
- ※4 ご相談の対応は、月～金 9:00～17:00 までとなります。
- ※5 ご相談は、年間（4月～3月）、お1人1回とさせていただきます

★特に法律相談の場合、事前に相談内容を文書にまとめて FAX 等で送付いただければ、相談がスムーズです。

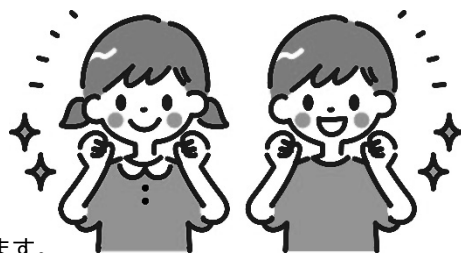
## 事務局からのお願い

### 地域の仲間に、ぜひご紹介ください

おかやま知的障害児者生活サポート協会の支部は、岡山県手をつなぐ育成会に加入する地域親の会・施設親の会に、その窓口としてあります。岡山県内には、現在 87 の支部があります。

サポート協会には、それぞれの会の会員の方がご加入でき、生活サポート総合補償制度（引受保険会社：A I G損害保険株式会社）にもご加入いただけます。全国生活サポート協会が実施しております会員様向けの予約制無料電話相談もご利用いただけますので、皆様の地域で、ぜひ加入を働きかけてくださいますようお願いいたします。

ご負担をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。



## 事務局からのお知らせ



### 『生活サポート総合補償制度』の 保険金請求等についての問合わせ先

ジェイアイシーウエスト株式会社 0120-177-294 (平日 10時～16時)  
AIG損害保険株式会社 0120-060-294



### 『ご加入後の変更手続き』

書類のご提出が必要となります。事務局へご連絡いただければ送付いたします。  
(ジェイアイシーウエスト㈱でも対応いたします)。  
次の場合については、加入者様からの連絡に限り、ジェイアイシーウエスト㈱が  
電話で対応いたします。(0120-177-294 平日 10時～16時)

●住所・電話番号・支部・改姓・脱退・不継続

ありがとうございました。



### 『おかやま福祉互助制度』の廃止 ～25年間のご支援に感謝～

令和7年3月31日に、おかやま福祉互助制度を廃止しました。  
知的障害のある人たちが加入できる保険がないことから多く会員の要望を受けて取り組んできました。平成12年6月に立ち上げた前身の「おかやま福祉互助会」を含めると、25年間保険事業に取り組んできましたが、会の運営にあたりましては多くの加入者の方のご理解とご支援をいただきまして感謝申し上げます。  
「おかやま福祉互助制度」のご加入者様には、ご希望の方に「生活サポート総合補償制度」へご加入いただきました。

### 『一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会災害基金へ』

おかやま福祉互助制度の残余財産が、73,254,262円になりました。  
この残余財産については、おかやま福祉互助制度の運営委員会を中心に検討を進めてきました。近年は全国どこで大規模な自然災害が発生してもおかしくない時代になっていることを受け、5月26日(月)の一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会総会で「災害基金」として有効利用させていただくことに決定しました。